

第5回道央都市圏パーソントリップ調査

調査票の記入のしかた

この度は、第5回道央都市圏パーソントリップ調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票の記入で困ったことがある場合は本冊子をご参照ください。

はじめに

本調査では、3種類の調査票をお送りしています。
お送りした調査票が、お手元にそろっているかご確認ください。

世帯票

- ・ 1世帯に1枚お送りしています。
- ・ 世帯主の方が全員分を回答してください。

平日個人票

- ・ 各世帯にお住まいの5歳以上の方全員分（2枚/人）をお送りしています。
- ・ 全員がお答えください。

日曜個人票

- ・ 各世帯にお住まいの5歳以上の方全員分（2枚/人）をお送りしています。
- ・ 全員がお答えください。

※個人票はご本人の記入が難しい場合は、世帯の他の方が代筆いただいても構いません。

書き方がよくわからない、枚数が足りない等の場合は調査本部までご連絡ください。

サポートセンター ☎0000-000-000 9:00～17:00 土日・祝日を除く

世帯票の書き方

世帯票では、ご家族の方について、問1～4にお答えください。

道央都市圏パーソントリップ調査

秘 世帯票

この調査は、将来のまちづくりや交通計画を検討するための基礎資料を得ること、それを用いた学術研究のデータを得ることを目的としています。
回答いただいた内容は個人情報保護法に基づき厳格に管理し、上記の目的以外には使用しません。また、個人情報第三者に提供されることはありません。
■記入についてのお願い
・世帯構成とは、住民票に記載されている世帯主と世帯員を指します。
・記入は黒の筆記用具で記入してください。
・回答は、①～④の順に記入してください。
・回答欄に番号がついている場合は、該当の回答欄に○がついている場合は、該当の回答欄に○をつけてください。

おもて

【調査主体】
北海道 札幌市 小樽市 岩見沢市
江別市 千歳市 恵庭市 北広島市

Q & Aはこちら

道央PT 検索

トリップ

QR

コード

pt.jp

必要はありません

する番号になります。

1人目の列には、世帯主の方が記入してください。
2人目以降の順番は問いません。
※枚数が足りない場合はサポートセンターにお問い合わせください。

問1 世帯の居住年数と現住所をお答えください。・居住年数

問2 記入例を参考に、あなたの世帯の方全員（5歳未満の方を含む）

世帯構成人員	記入例	世帯主 1人目	2人目	3人目	4人目	5人目	6人目
世帯主との続柄	表1 1 表1から1つ選択						
性別	①男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女
年齢 ※令和7年10月1日現在	43 歳						
職業	職業分類 表2 7 表2から1つ選択 お持ちの方 表3 2 表3から1つ選択 就業形態 表4 3 表4から1つ選択 お持ちでない方 表5 4 表5から1つ選択 ※職業をお持ちでない方のみ記入	その他（具体的に記入）	その他（具体的に記入）	その他（具体的に記入）	その他（具体的に記入）	その他（具体的に記入）	その他（具体的に記入）
勤務先・通学先・通園先の所在地	道央 北の大地 空知北 8 条 西 1 丁目 3 番 7 号 ※「勤務先・通学先・通園先の所在地」と「現住所」が同じ場合は、回答欄に「現住所と同じ」と記載していただいても結構です。 住所が分からない場合は名称やビル名等の記入も可能です。	市町村 区 字 条 丁目 番 番地 号 （施設名称）	市町村 区 字 条 丁目 番 番地 号 （施設名称）	市町村 区 字 条 丁目 番 番地 号 （施設名称）	市町村 区 字 条 丁目 番 番地 号 （施設名称）	市町村 区 字 条 丁目 番 番地 号 （施設名称）	市町村 区 字 条 丁目 番 番地 号 （施設名称）
自動車運転免許保有状況	①持っている 2 返納済み 3 持っていない ※18歳未満の方もご回答ください。	1 持っている 2 返納済み 3 持っていない	1 持っている 2 返納済み 3 持っていない	1 持っている 2 返納済み 3 持っていない	1 持っている 2 返納済み 3 持っていない	1 持っている 2 返納済み 3 持っていない	1 持っている 2 返納済み 3 持っていない
運転免許証の返納意向	①返納意向あり 7 0 歳を目途に返納 2 考えた事がない 3 返納しない ※運転免許をお持ちの方のみ記入	1 返納意向あり 2 考えた事がない 3 返納しない	1 返納意向あり 2 考えた事がない 3 返納しない	1 返納意向あり 2 考えた事がない 3 返納しない	1 返納意向あり 2 考えた事がない 3 返納しない	1 返納意向あり 2 考えた事がない 3 返納しない	1 返納意向あり 2 考えた事がない 3 返納しない
自由に使える自動車の有無	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない ※運転免許をお持ちの方のみ記入	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない	1 ほぼ自分専用の自動車がある 2 家族共有の自動車がある 3 ない
レンタカー・カーシェアリングの利用頻度	①利用する 4 日/月 2 利用しない ※利用すると回答した方は頻度も記入（月あたりの回数（先月の場合））	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない
ネットショッピングによる購入頻度	①利用する 8 日/月 2 利用しない ※月あたりの頻度（先月の場合）※食料などの宅配サービスも含む	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない
テレワーク頻度	1 利用する 2 利用しない ※月あたりの頻度（先月の場合）	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない	1 利用する 2 利用しない
外出に関する身体的困難さ	①外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない ※「身体的困難さ」の具体的な考え方はうら面へ	1 外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない	1 外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない	1 外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない	1 外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない	1 外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない	1 外出困難なし 2 多少困難はあるが1人で外出できる 3 一部で介助者が必要 4 常に介助者が必要 5 基本的に外出できない

職業については、世帯票うら面に詳細表をつけておりますので、ご参照ください。

住所が分からない場合は、目印となる建物などをご記入ください。

家族の複数名が利用する場合でも、ほとんど自分しか利用しない場合は「ほぼ自分専用の自動車がある」をお選びください。
カーシェアリングのみをご利用の場合は、「ない」をお選びください。

身体的困難さの具体的な考え方は、世帯票のうら面に詳細表をつけておりますので、ご参照ください。

表1 続柄	表2 職業分類	表3 就業形態	表4 職業をお持ちでない方
1. 世帯主又は代表者 2. 世帯主の配偶者 3. 子 4. 子の配偶者 5. 世帯主の父母 6. 世帯主の配偶者の父母 7. 孫 8. 祖父母 9. 兄弟姉妹 10. 他の親族 11. その他	1. 農業、林業 2. 漁業 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業 9. 卸売業、小売業 10. 金融業、保険業 11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業 13. 宿泊業、飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育、学習支援業 16. 医療、福祉 17. 複合サービス業 18. サービス業（他に分類されないもの） 19. 公務 20. その他（欄に具体的に記入） ※分類についてはうら面へ	1. 自営業主・家族従業者 2. 正規の職員・従業者 派遣職員、契約社員 など 3. パート・アルバイト 4. 会社などの役員 5. その他（欄に具体的に記入）	1. 未就学児、小学生、中学生 2. 高校生 3. 大学生、専門学校生 4. 主婦・主夫（職業従事者を除く） 5. 無職 6. その他（欄に具体的に記入）

うら面の世帯で保有している自動車に関する質問にお答えください。

7人目以降の回答がある場合は、サポートセンター（0800-000-000）にご連絡ください。

問3 世帯で所有、または通常使用している自動車や二輪車の台数をお答えください。 ※会社の車で、通常、家に持ち帰って使用している車も含みます。
※自動車及び二輪車を所有していない場合、以下は空欄で構いません

【自動車】①軽乗用車 台 ②乗用車 台 ③軽貨物車 台 ④貨物車 台

【二輪車】⑤自動二輪車(50ccを超える) 台 ⑥自動二輪車(50cc以下) 台 ⑦自転車(電動アシスト付きを含む) 台

問4 記入例を参考に、あなたの世帯で所有している自動車や二輪車の台数と、その車種(軽乗用車、乗用車、軽貨物車、貨物車)を記入してください。 ※会社の車で、通常、家に持ち帰って使用している車も含みます。
下表のアルファベット(A~F)がそれぞれ、その車種の代表色です。記入する場合は、このアルファベット(A~F)を記入してください。

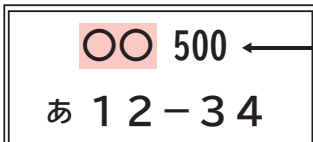
自動車記号	記入例	軽乗用車	乗用車	軽貨物車	貨物車	軽乗用車	乗用車	軽貨物車	貨物車
車種	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車	① 軽乗用車 ② 乗用車 ③ 軽貨物車 ④ 貨物車
所有している 自動車の動力	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)	① ガソリン・ ディーゼル車 ② EV(電気自動車) ③ HV(ハイブリット車) ④ PHEV (プラグインハイブリット車) ⑤ FCV (燃料電池自動車)

世帯票の記入は以上で終了です。続いて個人票をお答えください。

車種分類表

車種	ナンバープレートの分類番号
①軽乗用車	■ナンバープレートが黄色地に黒文字か黒地に黄色文字で先頭の数字が5の自動車 ■小型ナンバープレートで先頭の数字が3、8の自動車
②乗用車	■先頭の数字が2、3、5、7の自動車
③軽貨物車	■ナンバープレートが黄色地に黒文字か黒地に黄色文字で先頭の数字が4、6の自動車
④貨物自動車	■先頭の数字が1、4、6、8、9、0の自動車

<自動車ナンバープレート>



車種はナンバープレートの、この部分が上表の分類番号のどれにあてはまるかで識別してください。

①軽乗用車



②乗用車



③軽貨物車



④貨物自動車



(他に分類されないもの) 政治・経済・文化団体・宗教、その他のサービス業、外国公務など

19. 公務 国又は地方公共団体の機関のうち、国会・裁判所・中央官庁及びその地方支分部局・都道府県庁・市区役所・町村役場などの立法・司法・行政

20. その他 上記に該当しない職業の方

▼外出に関する身体的困難さの具体的な考え方

外出に関する身体的困難さ	具体的な考え方
1. 外出困難なし	外出に困難がない方(乳幼児は保護者の同伴が必要であってもこちらに含む)
2. 多少困難はあるが1人で外出できる	杖などの補助具があれば一人で外出できる方
3. 一部で介助者が必要	公共交通を利用する際など、必要な部分で介助があれば一人で外出できる方
4. 常に介助者が必要	介助者の同行が常にあれば外出できる方
5. 基本的に外出できない	病気やケガなどにより外出できない方

う ら

個人票の書き方

個人票では、調査日の1日の移動と活動についてお答えください。

記入の進め方

調査は3つのステップに分かれています。

ステップ1 世帯票で自分の該当する〇人目の数を記入

はじめに

世帯票であなたは何人目ですか。

人目

※世帯票の 1人目 ～ 6人目 からお答えください。

ステップ2 起床時刻・就寝時刻、外出の有無、1日のはじめにいた場所を記入

- 起床時刻、就寝時刻を記入してください。
- 調査日の外出の有無を記入してください。
- 調査日の午前3時に滞在していた場所を記入してください。
- 外出した方は、はいに〇をつけて、1日のはじめにいた場所での朝起きてから外出するまでの活動についてお答えください。日常の通勤も外出として考えてください。
- その日外出しなかった方は、いいえに〇をつけて、この日の1日の活動についてお答えいただき、調査終了です。

調査日の起床時刻・就寝時刻	起床時刻 1 午前 時 分 2 午後 時 分	就寝時刻 1 午前 時 分 2 午後 時 分
調査日は、外出しましたか	1 はい 2 いいえ	
問1 1日のはじめ（午前3時）から出かけるまでいた場所についてお答えください。※外出していない方は、調査日1日を通じた場所と行った活動についてお答えください。		
1日のはじめにいた場所	(1) 以下の1～3の番号の1つを〇で囲ってください。 1 現住所と同じ（自宅） 2 勤務・通学・通園先 3 上記以外（具体的な所在地・施設名を記入してください） 市 町 村 区 字 丁目 番 号 番地がわからない時は、建物の名称や付近の有名な建物、停留所などを記入してください。 (2) 施設の種類の種類（1つ選択） 表1 から選択	(3) この場所で行ったすべての活動について、それぞれの活動時間を表2から選択し、に1～4を記入してください。欄は該当する場合に／をつけてください。 1. 仕事（デスクワーク） 2. 仕事（対面での会議・打ち合せ・営業等） 3. 仕事（販売・仕入れ等） 4. 仕事（その他の仕事） 5. 通学先・通園先での学習 6. 受診・デイサービス 7. 食料品・日用品の買物 8. 食料品・日用品以外の買物 9. 外食・社交（SNS利用含む） 10. 娯楽・文化活動 11. 散歩・ジョギング・運動 12. 観光・行楽・レジャー 13. 学習・習い事 14. つきそい 15. 自宅での食事・家事・育児・介護看護・身支度 16. 休養・くつろぎ等 17. 睡眠 18. その他私事（ ） ※買物には、オンラインショッピングを含みます。複数回答可 この場所での育児の対象者と一緒にいた この場所での介護・看護の対象者と一緒にいた
	表2 活動時間 1 30分未満 2 30分以上 3時間未満 3 3時間以上 6時間未満 4 6時間以上	

ステップ3 1日の移動・活動を記入

- 行先までの移動と行先（目的地）での活動について、それぞれの項目についてお答えください。
- 最後に帰宅するまで順番にお答えください。

問2 調査日翌日の午前3時までにいった場所（自宅を含め）とその場所で行った活動、その間の移動について順番にお答えください。									
「最初の行先」までの移動	(1) 時刻 各時刻をお答えください。 出発時刻 1 午前 2 午後 時 分 到着時刻 1 午前 2 午後 時 分	(2) 目的 移動の目的をお答えください。 1 通勤 2 通学 3 業務 4 買物 5 送迎 6 通院 7 私事 8 帰宅	(3) 交通手段 交通手段ははじめに（表3から選択） 所要時間（記入） 交通手段で表3の（14～21）を選択した方は（表4）に記入してください。 乗車 降車 乗り換え待ち時間（記入）	(4) 自転車・自動車の利用（タクシー・ハイヤーを除く） （3）の交通手段で（表3）の（3～11）を選択した方のお答えください。 どの自動車を利用しましたか 世帯票の自動車の利用より選択 A B C D E F レンタカー カージェアリング その他 運転をした方は、こちらもお答えください。 乗車人数 駐輪・駐車場（選択） 高速道路（選択・記入） 表4 から選択 1 利用（乗） イター・エンジン 降） イター・エンジン 2 利用なし					
	(1) 以下の1～3の番号の1つを〇で囲ってください。 1 現住所と同じ（自宅） 2 勤務・通学・通園先 3 上記以外（具体的な所在地・施設名を記入してください） 市 町 村 区 字 丁目 番 号 番地がわからない時は、建物の名称や付近の有名な建物、停留所などを記入してください。 (2) 施設の種類の種類（1つ選択） 表1 から選択								
(3) この場所で行ったすべての活動について、それぞれの活動時間を表2から選択し、に1～4を記入してください。欄は該当する場合に／をつけてください。 1. 仕事（デスクワーク） 2. 仕事（対面での会議・打ち合せ・営業等） 3. 仕事（販売・仕入れ等） 4. 仕事（その他の仕事） 5. 通学先・通園先での学習 6. 受診・デイサービス 7. 食料品・日用品の買物 8. 食料品・日用品以外の買物 9. 外食・社交（SNS利用含む） 10. 娯楽・文化活動 11. 散歩・ジョギング・運動 12. 観光・行楽・レジャー 13. 学習・習い事 14. つきそい 15. 自宅での食事・家事・育児・介護看護・身支度 16. 休養・くつろぎ等 17. 睡眠 18. その他私事（ ） ※買物には、オンラインショッピングを含みます。複数回答可 この場所での育児の対象者と一緒にいた この場所での介護・看護の対象者と一緒にいた									
表2 活動時間 1 30分未満 2 30分以上 3時間未満 3 3時間以上 6時間未満 4 6時間以上									

1 回の移動

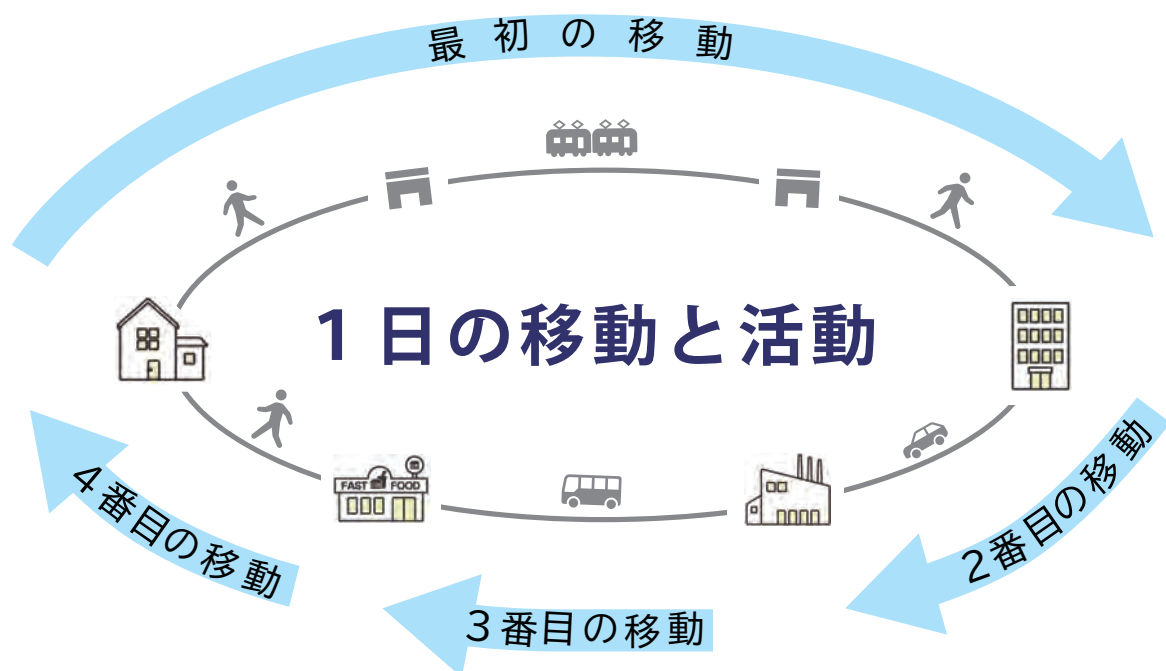
出発地から勤務先や通院先などの目的地へ到着する動きを、1回の移動として、その日1日に行った移動を順番のお答えください。

なお、その間に複数の交通手段を使っても、1回の動きと見なします。

保育園や幼稚園、または病院などへ送迎し勤務先へ出勤した場合は、「出発地（自宅など）から送迎先へ移動」と「送迎先から次の目的地への移動」に分けて記入してください。

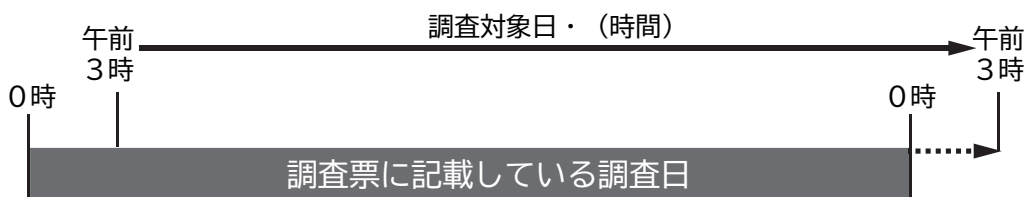
以下のような動きは、「1回の動き」として扱いませんので記入の必要はありません。

- ・ 付近の路上での遊び、作業など。付近とは 50m～60m 程度の距離を目安としてください。
- ・ 同じ建物内、敷地内でいくつもの建物の間を動いた場合は、動きとはしません。



調査対象日と調査対象時間について

調査対象日は、調査票に記載してある日付の午前3時から翌日の午前3時です。調査対象日について、1日の移動をお答えください。なお、出発時刻が調査対象日に含まれる場合、調査日を超える時間での移動でも記載してください。



1日の移動・活動の例と記入例

1日の移動・活動の例

世帯票から1人目を記入

世帯構成員：世帯主（1人目）

起床時刻：午前6:30

就寝時刻：午後11:00

外出の有無：有

1日のはじめから出かけるまでいた場所での活動



起床(午前6時30分)
(睡眠 3時間30分)
身支度(午前6:30~午前7:00)
食事(午前7:00~午前7:20)
家事(午前7:20~午前7:40)

午前7:40出発

行った移動(自宅から勤務先に行った)

- ・目的：通勤
- ・手段：乗用車 50分自分で運転
勤務先の駐車場に駐車
高速道路の江別東IC
~札幌北ICを利用

午前8:30到着

行った活動

- ・デスクワーク
(午前8:30~午後0:00)
- ・昼食(午後0:00~午後1:00)
- ・会議(午後1:00~午後2:00)

午後2:00出発

行った移動(勤務先から得意先に打合せに行った)

- ・目的：業務
- ・手段：徒歩 8分
↓
バス30分(待ち2分)
↓
徒歩10分

午後2:40到着

行った活動

- ・営業(午後2:40~午後4:00)
- ・販売(午後4:00~午後5:00)

午後5:00出発

行った移動(得意先から自宅へ帰宅)

- ・目的：帰宅
- ・手段：軽乗用車
(家族による送迎) 40分

午後5:40到着

行った活動

- ・家事(午後5:40~午後6:30)
- ・食事(午後6:30~午後7:30)
- ・娯楽(午後7:30~午後9:00)
- ・入浴(午後9:00~午後10:00)
- ・休養(午後10:00~午後11:00)
- ・午後11時就寝(睡眠 4時間)



記入例

道央都市圏パーソントリップ調査 平日 秘個人票

この調査は、都市のまちづくりや交通計画を策定するための基礎資料を得ること、およびそれを用いた交通政策の策定に役立てることを目的としています。
回答いただいた内容は個人情報保護法に基づき厳密に管理し、上記の目的以外には使用しません。
※個人情報は、調査結果の公表に際しては必ず匿名化して取り扱います。
※記入に当たってのお願い
・調査票は、調査票の裏面に記載されている「記入のしかた」に従って記入してください。
・調査票は、調査票の裏面に記載されている「記入のしかた」に従って記入してください。
・調査票は、調査票の裏面に記載されている「記入のしかた」に従って記入してください。
・調査票は、調査票の裏面に記載されている「記入のしかた」に従って記入してください。

調査票の記入方法
調査票の記入方法
調査票の記入方法
調査票の記入方法

世帯票にご記入のうち、5歳以上の方一人ひとりについて、個人票(本調査票)へのご回答をお願いします。
以下では、右の調査日の午前3時から翌日の午前3時の1日について回答してください。

はじめに 世帯票であなたは何人目ですか。 1 人目 ※世帯票の ①~④ からお答えください。

調査日の起床時刻・就寝時刻 起床時刻 ①午前 6 時 30 分 就寝時刻 ②午前 11 時 00 分

調査日は、外出しましたか ①はい ②いいえ

問1 1日のはじめ(午前3時)から出かけるまでいた場所についてお答えください。 ※外出していない方は、調査日1日過ごした場所と行った活動についてお答えください。

① 以下1~3の番号の1つを○で囲ってください。

② 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

③ 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

この日外出した方は続いて問2にご回答ください。

問2 調査日翌日の午前3時までにいった場所(自宅を含め)とその場所で行った活動についてお答えください。

① 時刻 ② 目的 ③ 交通手段

④ 時刻 ⑤ 目的 ⑥ 交通手段

⑦ 時刻 ⑧ 目的 ⑨ 交通手段

① 以下1~3の番号の1つを○で囲ってください。

② 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

③ 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

① 時刻 ② 目的 ③ 交通手段

④ 時刻 ⑤ 目的 ⑥ 交通手段

⑦ 時刻 ⑧ 目的 ⑨ 交通手段

⑩ 時刻 ⑪ 目的 ⑫ 交通手段

① 以下1~3の番号の1つを○で囲ってください。

② 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

③ 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

① 時刻 ② 目的 ③ 交通手段

④ 時刻 ⑤ 目的 ⑥ 交通手段

⑦ 時刻 ⑧ 目的 ⑨ 交通手段

⑩ 時刻 ⑪ 目的 ⑫ 交通手段

① 以下1~3の番号の1つを○で囲ってください。

② 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

③ 起床時刻(午前3時から) ① 起床時刻 ② 起床時刻 ③ 起床時刻

1 回の移動

場所の答え方

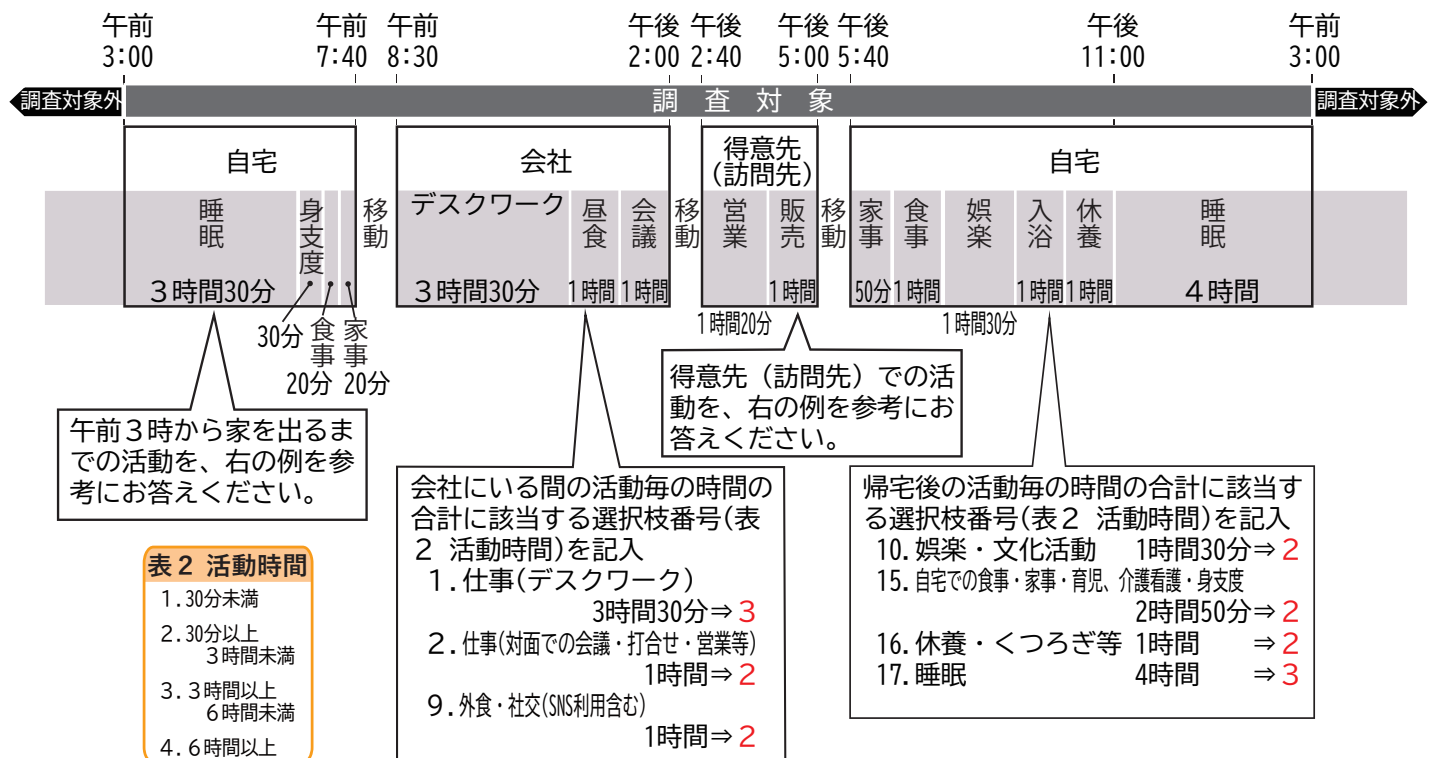
- ・「1日のはじめに（午前3時）からでかけるまでいた場所」に関しては、午後3時に自宅にいた場合、「1. 現住所と同じ（自宅）」を選択してください。
- ・世帯票でご記入いただいた勤務先以外の場所にいた場合は、「3. 上記以外」を選択し、所在地と建物名を具体的に記入してください。
- ・学生でアルバイト先にいた場合は、「3. 上記以外」を選択し、所在地と建物名を具体的に記入してください。

各場所で行った活動の考え方

- ・複数の活動をした場合は、行ったすべての活動に該当する番号を記入してください。睡眠については、午前3時から起床時刻までと就寝時刻から翌日午前3時までの時間としてください。
- ・この日外出した人は、行った場所での活動すべてをお答えください。
- ・この日外出しなかった人は、調査日の午前3時から翌日の午前3時までの活動についてお答えください。

【記入例】

- ・午前6時30分に起床、食事、家事等をすませて出社、会社で仕事（デスクワーク、会議）と昼食
- ・得意先（訪問先）に外出し仕事（営業、販売）、帰宅後、食事等、娯楽を楽しみ、休養し午後11時に就寝

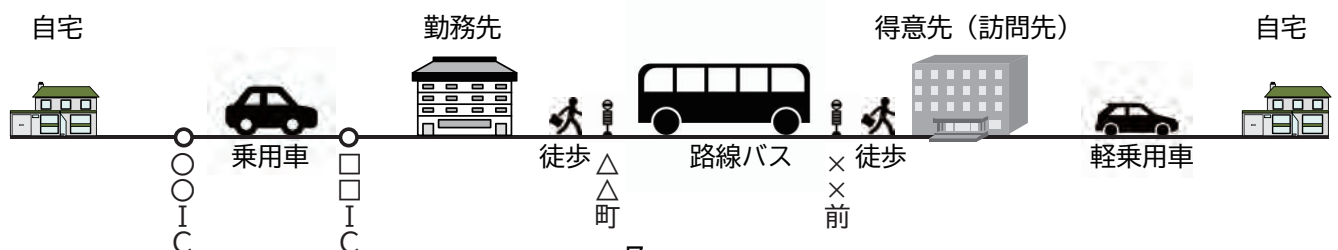


移動の考え方

- ・行った場所までの移動で、利用した交通手段を記入してください。交通手段は「表3 交通手段の種類」から該当する番号を選んで記入してください。
- ・地下鉄、鉄道、バスを利用された方は、乗車駅、降車駅もお答えください。また、待ち時間があった場合には待ち時間も記入してください。

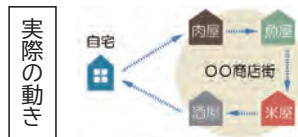
【記入例】

- ・自宅から乗用車で高速道路を利用して出勤
- ・会社から徒歩で△△町に行き路線バスに乗り、××前で降車後、徒歩で得意先（訪問先）へ向かい打合せ
- ・得意先（訪問先）から、軽乗用車（家族の送迎）で帰宅



■ こんな時どうすればよい？

1. 買い物といった同一目的で、**商店街のように狭い範囲で何軒もまわった**



- 〇〇商店街へ行くまでを1回の動きとし、〇〇商店街から自宅へ帰るまでを1回の動きとします。狭い範囲とは、ひとつの商店街程度の広がりとし、商店街の町丁目、または主要な施設を到着地・出発地としてください。



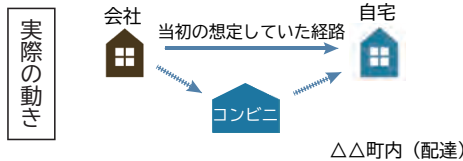
2. 新聞や牛乳などの配達または集金などのように、**同一目的で狭い範囲内で複数の場所へ立ち寄った**



- 代表町名（あるいは代表丁目）または**主要施設を到着地・出発地**とします。狭い範囲とは、同一施設、同一商店街、同一町名、同一集落などの範囲とします。



3. **帰宅途中のコンビニエンスストアなどへ立ち寄った**



- コンビニエンスストアなどを目的地と考えご記入ください。



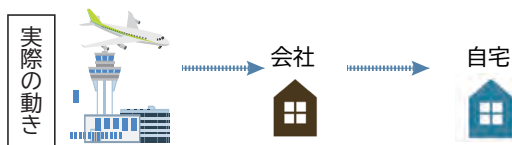
4. 食料品配達、ダンプカーによる採石場と工事現場の往復のような**ピストン配達・輸送を行った**



- 1回の動きとして全ての動きをご記入ください。



5. 道外の出張から帰社し、帰宅した



- 1日のはじめにいた場所を記入し、最初の行先を会社、2番目の行先を自宅として動きを記入してください。



6. はっきりとした目的地をもたない散歩・ドライブは、**最も遠い地点を目的地**と考え、往復で2回の動きとしてください。
7. 観光・レクリエーション、レジャー等で**到着地が漠然としている場合は、施設名・名所**をご記入ください。
8. 札幌市・小樽市・岩見沢市・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・新篠津村・南幌町・長沼町以外の動きは上記にならない**一番遠い地点を目的地**としてご記入ください。

■ 表1 施設の種類の補足

1. 住宅・寮	一戸建住宅、集合住宅、アパート、マンション、寮や下宿など	12. 宿泊施設・ホテル	旅館、ホテル、宿泊所など
2. 学校・教育施設・幼稚園・保育園・研究施設	幼稚園、小・中・高等学校、大学、教習所、専門学校など各種学校、研究所、試験場、塾、けいこ場など	13. コワーキングスペース・レンタル・シェアオフィス	コワーキングスペース、共有オフィス、貸し会議室など
3. 文化・宗教施設	図書館、博物館、美術館、コンサートホール、公民館、市民会館、寺社、教会など	14. 工場・作業場	各種工場、作業場など
4. 医療・厚生・福祉施設	病院、診療所、療養所、産院、保健所、保育所、老人ホーム、託児所、浴場、理容・美容院、クリーニング店、コインランドリー、保養所など	15. 交通・運輸施設	鉄道駅、空港、港湾、停留所、車庫、バスターミナル、駐車場など
5. 事務所・会社・銀行	事務的業務を取り扱う民間会社、事務所、銀行、証券会社、新聞社、放送局、その他商社、設計事務所など	16. 倉庫・物流ターミナル	倉庫、貯蔵所、資材置場、配送ターミナルなど
6. 官公庁	支庁、市役所、町・村役場、支所、出張所、郵便局、警察署、消防署、公社、公団、気象台、裁判所など各行政団体の施設及び対市民的・公的サービスを行うための施設	17. 公園・緑地・海・山・川	公園、緑地、海、山、川などの自然地
7. スーパー・デパート・ドラッグストア	スーパーマーケット、デパート、ドラッグストアなど	18. 体育・レクリエーション施設	体育館、競技場、野球場、ゴルフ場、テニスコートなど
8. コンビニエンスストア	コンビニエンスストア	19. 農林漁業作業地・施設（田・畑も含む）	農場、牧場、家畜飼育所、水産養殖場、田畑、山林、漁場など
9. 飲食店	食堂、喫茶店・カフェ、レストラン、居酒屋など	20. 工事現場等	工事現場など
10. その他商業施設	小規模小売店舗、ガソリンスタンド、卸売問屋、卸売市場などの各種市場	21. その他	ごみ処理場、発電施設、ガス供給所、上下水道施設、火葬場、し尿処理施設など上記1～20に該当しない施設
11. 娯楽施設	バー、インターネットカフェ、クラブ、劇場、映画館、ボーリング場、ゴルフ練習場、遊園地、動物園、植物園、水族館など		

活動の具体例

活動の選択肢	具体的な内容
1. 仕事（デスクワーク）	事務作業・オンライン会議 事務作業、オンライン会議などの仕事
2. 仕事 （対面の打合せ・営業等）	打合せ・会議・営業等の行先で人と会って行う仕事 打合せ、会議、営業、商談、セールス、医師往診、講演、研修などの対面で人と会って行う仕事
3. 仕事（販売・仕入れ等）	勤務先以外へのモノの配達・仕入れ等 取引先への納品、商店・デパートの配達、出前、新聞などの配達、郵便配達、製造工場から商店・卸売業者への製品輸送、製造業者の原料仕入れ、製造工場から卸売業者などへの製品輸送、卸売・商社・小売の製品仕入れ、中央市場・魚市場・青果市場からの仕入れ、などの仕事
4. 仕事（その他の仕事）	田畑・山林・漁業等の勤務先以外での農林漁業に関する作業 田、畑、山林、牧場、家畜飼育所、温室、養殖場、漁業などでの作業 工場等の現場作業 工事、電気・ガス・水道の検討、視察、調査、自動車・機械などの出張修理、ビル・道路などの建設・補修・清掃などを含む仕事 上記以外の勤務先以外での仕事 業務上の送迎、業務上の預金、出金などの仕事
5. 通学先・通園先での学習	通学先・通園先での学習等 小学～大学、各種学校等での学習、幼稚園・保育園等への登園、ただし、料理・茶道・語学などの習い事、塾などは含まない（習い事等は「13. 学習・習い事」で回答）
6. 受診・デイサービス	病院等での受診・治療 病院や診療所等での受診、治療、検査、リハビリなど（つきそい、見舞いは含まない） デイケア・デイサービス デイサービスセンターや介護事業者でのリハビリテーション、運動、身体機能訓練、健康チェック、食事、入浴、趣味・レクリエーション活動など
7. 食料品・日用品の買物	食料品・日用品等の日常的な品目に関わる買物 食料品、日用品、生活必需品などの買物 ※オンラインショッピングを含む
8. 食料品・日用品以外の買物	食料品・日用品以外の品目に関わる買物 衣類、家具、電気製品、贈り物などの買物 ※ウィンドウショッピング・オンラインショッピングを含む
9. 自宅以外での外食・社交 （SNS利用含む）	食事（自宅以外） 外食（レストラン、料理店などの施設での食事）、オフィス・学校・公園等での食事 社交 友人等との食事・パーティ、懇親会、交流会、忘年会、冠婚葬祭などの交流活動への参加、友人等との電話・会話・メール・SNS等でのやりとり
10. 娯楽・文化活動	娯楽・文化活動 （趣味としての）映画・美術の鑑賞、観劇、博物館の観覧、音楽鑑賞、スポーツ観戦、ドライブ、カラオケ、ボーリング、ゲームセンター、ダーツ、パチンコ、ペットの世話、ゲーム機で遊ぶ、本・漫画・新聞・雑誌を読む、テレビ・ラジオの視聴、楽器の演奏、創作活動、動画の視聴、インターネットなど
11. 散歩・ジョギング・運動	散歩やジョギング等の広範囲を移動する運動 散歩、ジョギング、ランニング、サイクリングなど ジムや公園、自宅等の特定の場所での運動 クラブ・ジムなどの体力づくり、自宅での運動、体育館での運動など
12. 観光・行楽・レジャー	観光・行楽・レジャー等の非日常的なイベント・余暇活動 名所・旧跡等への観光、ハイキング、山、ゴルフ、体験型レジャー、動物園・水族館、テーマパーク、温泉、宿泊・保養、祭り、花見など
13. 学習・習い事	学習・習い事 学習塾での勉強、料理・茶道等のおけいこ、自己研鑽のための研修・セミナー参加など（業務での研修を除く）
14. つきそい	他者の用事のつきそい（行先で一緒に時間を過ごす） 子どもの習い事のつきそい、親の病院へのつきそいなど
15. 自宅での食事・家事・ 育児・介護看護・身支度	食事（自宅） 自宅での食事・飲食 家事 炊事、食事の片づけ、掃除、ごみ捨て、洗濯、アイロンかけ、つくろいもの、ふとん干し、衣類の整理片付け、家族の身の回りの世話、家計簿の記入、株価のチェック・株式の売買、庭の草とり、車の手入れ、家具の修繕など 育児 乳幼児の世話、子供の勉強の相手、子供の遊びの相手、保護者会に出席 介護・看護 家族・他の世帯にいる親族に対する日常生活における入浴・トイレ・移動・食事などの手助け、看病 身支度 洗顔、入浴、トイレ、身じたく、着替え、化粧、整髪、ひげそり、理美容室でのパーマ・カット、エステ、巡回入浴サービスを利用した入浴など
16. 休養・くつろぎ等	家族との団らん、仕事場または学校の休憩時間、おやつ・お茶の時間、食休み、うたたね、家族の見舞いなど
17. 睡眠	夜間の睡眠、昼寝、仮眠、ベッドで眠りに落ちるのを待つ
18. その他（ ）	地域活動・ボランティア 自治会・町内会等でのゴミ拾いや草刈りなどの環境整備活動、在宅高齢者への給食サービス、入院中の子どもへの学習指導や本の読み聞かせなど 行政手続き、預貯金・出金、預貯金、郵便投函、荷物・宅配物の預け入れ、投票

移動の目的	具体的な内容
1. 通勤	勤務先への出勤（先生の登校も含む）
2. 通学	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校への登校 （塾や習い事の通学は「6. 私事」）
3. 業務	販売・配達・仕入・購入・打合せ・会議・集金・往診・作業・修理・農林漁業作業など 業務目的による買物、出勤してから外出し再び勤務先へ戻る場合も含む
4. 送迎	私事による送迎（業務での送迎は「3. 業務」）
5. 買物	生活必需品・日用品などの買物（業務での買物は「3. 業務」）
6. 私事	社交・娯楽・食事・家事・通院・塾・習い事・スポーツ・散歩・ドライブ・サイクリング・観光 ・行楽・レジャーなど PTAの会合、宗教活動、冠婚葬祭、病院への付き添いやお見舞い、散髪・美容・入浴なども含む
7. 帰宅	勤務先、通学先、買物、その他の外出先から自宅へ帰ってくる場合 （出勤してから外出し再び勤務先へ戻る場合は「3. 業務」）

※ネットワーク化されている高速道路のICを表示

